

2007年7月
第19号

暑中お見舞申し上げます

東横線全通…80周年を記念して…



昭和7年 代官山方面から中目黒方面を望む (東急電鉄広報提供)



昭和20年代後半 鎌ヶ崎から中目黒方面を望む (目黒区広報課提供)



**各地で記念イベント
中目黒GTでは
写真展を開催**

関東大震災を契機として東京は大きな変革期を迎えた。大正十五年二月十四日、東京横浜電鉄の丸子多摩川、神奈川間が神奈川線として開通。続いて渋谷、丸子多摩川間が昭和二年八月二十八日に渋谷線として開通。さらに、昭和三年五月十八日に神奈川、高島間が開通し、来年で全通八十周年を迎え、様々なイベントが計画されている。(高島は昭和六年高島町と改称)

中目黒駅周辺エリアでは、この開業八十周年を記念して、地域・行政・事業者等により各地で記念事業が予定されている。まず七月二十五日、八月十九日まで中目黒GTギャラリーで「東横線八十周年記念写真展」が開かれる。また駅を代表するイベントとしては八月四日、五日に開かれる東京中目黒夏まつりが選ばれた。このほか、各駅PRのラッピング電車の運行など、沿線では地域と連動した



昭和8年 中目黒駅にてモハ200の車両 (東急電鉄広報提供)

東横線八十年の歴史

大正の終り、丸子多摩川、神奈川間の神奈川線が、渋谷線より先に開業したが、開業当初、神奈川線は六十四人乗りボギー車両十両が十六分間隔で運転された。開業日当日の乗車人数は、九千五百人、二日の運輸収入は千四百円だった。五区間に分れており、運賃は二区間七銭だったという。

昭和二年渋谷、丸子多摩川間に開通した渋谷線では中目黒、代官山間の渋谷隧道(トンネル)と渋谷高架橋の工事が行われた。渋谷線が山手線を横断して渋谷駅に入るため土盛りで築堤する大工事だった。また渋谷隧道は神奈川線の高

**GT防災訓練
ハシゴ車も出動**

梅雨入り前の六月六日、午前十時からGT全館避難訓練が実施され、合わせて六七四名の参加がありました。



この訓練には、初めてハシゴ車が出動、タワー棟四階から逃げ遅れた社員を三回にわたり救出し、実り多い訓練となりました。また、初めて圧縮空気での火する「インパルスガン」によるデモンストレーションも行われました。



ハシゴ車による救出訓練

**人命救助で
消防総監感謝状**

去る6月24日午後3時半頃、中目黒GTを巡回していたGT警備会社の加藤大伸氏が急病者を救護しました。意識と呼吸のない中年の男性に対しマウスピースを使用し人工呼吸を実施しながら心臓マッサージを行い、駆けつけた救急隊に引き継ぎ救命しました。

この功勞に対し須賀澤目黒消防署長から加藤氏に消防総監感謝状が手渡されました。

日頃の訓練の成果が見事に発揮されました。



GT防災センターで感謝状を受ける

お知らせ

中目黒夏まつり

八月四・五日の両日、恒例の中目黒夏まつりが盛大に催されます。

四日は、阿波踊りで夕方四時半からGTタワー前広場でデモンストレーション、六時半から目黒銀座通り、GT、西銀座へと踊りの輪が広がります。五日は、前日と同様の時間、場所ですよこいが繰り広げられます。

中目黒GTでは、第六天社前にGT本部を設け関係者の席を用意しますので、お誘い



昨年の阿波踊り GT本部前

打ち水作戦

三回目となります打ち水大作戦が、八月九日(木)正午から区内一斉に展開されます。中目黒GTでは、第六天社前でGT関係者により行います。

打ち水に使用する水は、雨水などの二次用水、用具はGTで揃えますので、どうぞお気軽にお出かけ下さい。

**社会を明るくする運動
一円玉募金にご協力を!**

七月は社会を明るくする運動強調月間です。犯罪や非行のない明るい社会を築くため、地域において様々な取り組みが行われています。統一標語は、「防ごう犯罪と非行 助けよう立ち直り」です。

**株中目黒ジーティー
定時株主総会**

去る六月二十六日開催された株主総会において、任期満了による取締役の改選が行われ代表取締役社長に山根英洋氏(前・目黒区美術館副館長)が就任しました。

なお、前任の吉田清氏は取締役相談役に就任しました。

編集後記

昭和三年全通した東横線は来年五月、八十周年を迎えます。東横線の発展は、街の変遷と重なります。思い起こしてみますと、地下鉄日比谷線の乗り入れ(昭和39)、山手通りの立体交差(昭和43)、我がGTの誕生(平14)、上二再開発や地下鉄13号線の乗り入れ(平24)、さらには中央環状品川線(山手通り地下)計画など、この街のインフラの大きな変化、時代の流れを感じます。本号は、東横線の歴史を特集し、中目黒の街に想いを馳せてみました。

島山隧道と並んで、当時の関東私鉄では例のない複線隧道で、工期は用地買収が難航したため、工事着工が予定より一ヶ月遅れ、大正十五年四月一日、中目黒側から着手された。最終的には四ヶ月で完成させるという突貫工事だったという。そして昭和二年八月二十七日、竣工監査が実施され、翌二十八日開業した。

これにより東京横浜電鉄は渋谷〜神奈川間を直通させ、東京と横浜を結ぶ動脈が完成。両都市間の陸上運輸に大きく貢献し、それまで神奈川線・渋谷線と区分されていた線名も東横線と統一された。

ちなみに渋谷線当時の駅名は、渋谷・並木橋・代官山・中目黒・祐天寺・碑文谷・柿の木坂・九品仏・田園調布・丸子多摩川



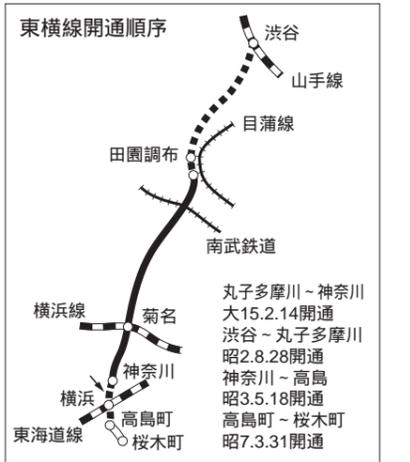
昭和38年 日比谷線工事中の中目黒 (東急電鉄広報提供)

渋谷までの接続になつてからは乗客も急増、さらに昭和十三年、社長の五島慶太氏が中心となって進めた東京高速鉄道線(現在の銀座線)が開通してからは渋谷駅がターミナル駅として発展した。

昭和三年には神奈川〜高島が開業、さらに昭和七年には高島町〜桜木町が開業し、この開通で、東横線は桜木町まで繋がった。さらに昭和二十九年には営団(現在東京メトロ)日比谷線が、また平成十六年には、みなとみらい線が相互乗入れし大都市圏の大動脈となった。



昭和40年 地下鉄の開通後(中目黒)日黒区広報提供



協力 東急電鉄 (今号の特集記事に関し、資料提供していただきました。)



昭和45年 中目黒-都立大学間立体交差工事 (東急電鉄広報提供)



昭和39年 中目黒地下鉄接続ポスター (東急電鉄広報提供)

G T イベント くすの木まつり

穏やかな日射しの五月十三日の昼下がり、G T 広場はイベントで賑わいました。ラテンロックグループ(傷歌尊塾)によるバンド演奏が二ステージ行われ、その前後には子供・大人による輪投げを楽しみました。



グループ傷歌尊塾の熱演



子供も大人も輪投げを楽しむ

特に、大人の部は大会形式とし得点により優勝、準優勝以下五位まで素敵な賞品が計九本用意され、参加者は真剣に標的に向かっていました。

第六天社 例祭と 崇敬会総会

去る五月十三日、第六天社の五月例祭が中目黒八幡神社の岡部宮司のもと、崇敬会の皆さんにより無事執り行われました。

終了後、別室で十九年度の崇敬会総会が開催されました。次の例祭は、九月です。なお、崇敬会の有志により毎月一日と十五日の朝九時から境内の清掃が行われています。ご都合のつく方は、どうぞご参加下さい。



第六天社5月例祭

アルゼンチンのタンゴや音楽の文化を紹介する「アルゼンチン広場」が、去る五月二十七日G T 広場で開かれ、大勢の人がミロンガ(タンゴの遊び場)で楽しむ様子を見ることができました。

アルゼンチン フェスティバル タンゴで賑わうG T 広場

G T ホールでは、アルゼンチンの映画が上映され、G T



観客も加わりミロンガを楽しむ

G T ギャラリー

写真展 内外二題 四季をめぐる

G T タワーテナントの㈱アドバンテッジリスクマネジメント社員の井上裕士氏による作品展が、去る五月二十八日から六月十一日までG T ギャラリーを飾りました。日本各地の四季を時間と空間で見事に表現され素晴らしい風景を見せて下さいました。井上さんには、引き続き八月、十月、来年一月と展示を



美しい風景写真が見る人を魅了

ペンリレー④

マンツーマンで英会話レッスンを!

今春、19階に引越してきました
㈱GABA(ガバ)の人材開発課
城浩之さんにご寄稿いただきました。

GABAは、マンツーマンの英会話レッスンを、関東、関西、中部の三十三拠点で提供しています。一人ひとりにカスタマイズしたレッスンで、英会話力の上達と、それを基礎にした人生目標を達成するお手伝いをしています。

今日は、GABAの生徒さんのお話をします。Tさんは学生の頃、英語の成績は良かったのですが、外国人の前だと頭が真っ白になり、仕事にならないと仰っていました。頭に入っている単語が実際に口に出して使えないという悔しさを克服し、実践の場で対等に話したいと語っていたTさんに、先日二年ぶりにお会いしました。



現在は英会話に対する苦手意識を克服し、海外出張へも

精神的に出向くTさんは英語の上達を野球に例え、「キャッチボールを教わる時、父の投げ方を観察するだけでなく、実際に自分で投げることを繰り返さないと上達しない。同じように英語はこうだ、というのを頭で理解するだけでなく、実際に対一のレッスンで会話のテンポを掴めたことが、上達のきっかけ。それは箸や自転車置き換えでも同じで、そう考えることでより英語に対する垣根が低くなった。」と話していました。

多国籍スタッフの集団です。どうぞよろしくお願ひします。

ギャラリーには、ガウチョ(カウボーイ)の写真が飾られ、この日のG T はアルゼンチン一色に包まれました。

世界の空を旅する

アメリカを中心に世界を駆けめぐって仕事をされている皆さんの写真展です。美しいサンフランシスコの



ひとときアメリカ大陸を旅する

日の出や夕景など情緒豊かに表わされ多くの人が足を止めて見入っていました。

只今と次の予定

七月二十二日まで
大輪敏男氏の水彩画展
「古城残影」です。
七月二十五日から八月十九日まで、「東横線八十周年記念写真展」です。



本場のタンゴを披露